



世界中の競合企業の動きを、 簡単に読み取る方法があります。

特許データベースやインターネット上の膨大な
英文技術データの中から、価値ある情報のみを抽出。
世界のマーケットや競合企業の動向を視覚的に分かりやすく表現し、
技術開発や経営戦略の方向性の決定を支援します。

海外特許・技術情報の検索および
意味解析と知識体系化を提案します。

J-Ontology service

新しい解析手法の効果

- 特許・技術情報の分析に、多大な労力と時間を必要としません。
- 他社に先駆けて新分野の技術開発を進めることができ、製品優位性が高まります。
- 自社保有技術をブラッシュアップし、企業競争力を強化できます。
- 技術開発時の不安材料が減少します。
- 技術者ごとに情報を体系化し、技術情報の埋没を防止できます。
- 基本技術を再確認し、思考の柔軟性を促進できます。

価値ある英文技術文書の 迅速・正確な抽出を実現。

特許データベースやインターネットの検索処理で選択された文書群から、
ノイズ文書を取り除くためには人海戦術を必要とします。

また、たとえ「価値ある文書」として抽出されたデータでも、

要約・キー用語分類されたものや特許マップ等では、正確性に問題がありました。

こうした点を解決するために、日本マイクロシステムズが開発したのが、

技術ポイントを容易に把握・分析できる新しい文書解析手法です。

対象文書を意味解析した上で一括してコンセプト抽出し、マトリックス構造の表を作成。

文書や要約を読む煩わしさを軽減し、迅速かつ正確に技術ポイントを確認できます。



■これまでの文書解析手法

文書を直接読む	→	非現実的
一部文書の切り抜きを読む	→	正確性に問題あり
文書の要約を読む	→	正確性に問題あり

■新しい文書解析手法

意味解析で作成される視
覚的なマトリックス構造の
技術コンセプト表を確認し、
選択文書の技術ポイントを
抑える。

→	精度が高い
→	分析しやすい

目 的

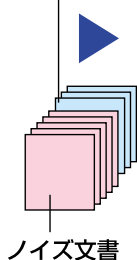
ネットワークからの
価値ある文書群の検索

既存管理の特許、
技術文書から
知識の掘り起こし

知識分析品質の
向上と均一化

- 課題技術の調査
- 海外特許の調査
- 自社技術の新規性の調査
- 関連技術の動向調査

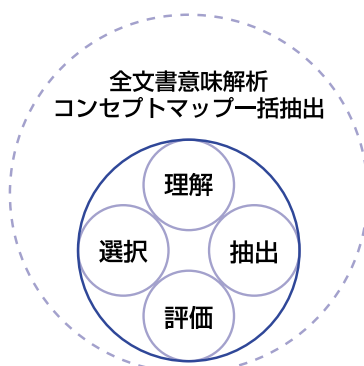
価値ある文書



ノイズ文書

知識分析の容易化 (ノイズ文書削除を含む)

全文書意味解析
コンセプトマップ一括抽出



価値ある知識



効 果

世界技術動向の 的確な把握	→	不安材料の 減少
技術情報の 埋没防止	→	技術者ごとの 的確な情報体系化
基本技術の 再確認	→	思考の柔軟性 促進

- 技術情報分類・管理
- 技術マップ
- 特許戦略
- 製品戦略

お問い合わせは



日本マイクロシステムズ株式会社

〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋3-1-14 高麗橋山本ビル3F

<http://www.jams.co.jp>